

J R 東海 労 申 第 3 1 号
2 0 1 7 年 1 2 月 2 6 日

東海旅客鉄道株式会社
代表取締役社長 柘植 康英 殿

J R 東海 労働組合
中央執行委員長 小林 光昭

高山線における列車の運転取り止めに関する申し入れ

マスコミ等は「高山線で車両故障が発生し運転取り止めが発生。走行中に運転席台のエンジンの動作状態を示す表示灯が消灯、坂祝駅で点検したところ、床下で燃料（軽油）漏れを発見。最大 200 リットルの軽油が漏れた可能性あり」などと報道している。

この事故について下記のとおり申し入れるので、早急に労使協議の場を開催すること。

記

1. この事故の全容（輸送障害・影響人員・事故の概要・沿線の施設や住民の方への被害の有無等）について、時系列を含めて明らかにすること。
2. この事故の発生原因を明らかにすること。
3. 過去において、同種事故の発生件数を明らかにすること。
4. この事故に関して会社はホームページで明らかにしていない。ホームページで公表しない理由を明らかにすること。
5. 今後の再発防止策を明らかにすること。

以 上